



行吉学園創立70周年記念事業

神戸女子大学 神戸女子短期大学



国際学術交流シンポジウム

健康に生きるしあわせ、食べるよろこび
〈神戸から世界へ健康ネットワーク〉



21世紀の成熟社会においてしあわせとはなにか。「健康に生きる、食べる」をキーワードとし、海外からの研究者を招聘するとともにインターネット回線を利用して国際的な視点から、考える機会としたい。

日時 **2010年11月6日(土)**
13:00~17:30 [受付12:30~]

参加無料

場所 **神戸女子大学・神戸女子短期大学**
ポートアイランドキャンパス D館 501講義室

定員 **100名**(申し込み順)

特別記念講演

「実践からはじめる糖尿病など生活習慣病におけるライフスキル」

講師 大津一義 順天堂大学スポーツ健康科学部健康学科・同大学大学院教授・保健学博士

パネルディスカッション

「健康に生きるしあわせ、食べるよろこび」

コーディネーター: 梶原苗美 神戸女子大学健康福祉学部長・教授
谷口 洋 大和生活習慣病研究所所長・神戸女子大学客員教授

最近の糖尿病等生活習慣病、世界の現状と対策

パネリスト: クトゥットウ・スアステイカ インドネシア国立ウダヤナ大学医学部長・内科・内分泌主任教授
パネリスト: パウリーナ・ワトファ インドネシア国立チェンデラワシ大学医学部長・放射線科長・教授
他 インターネットでの参加(インドネシアより)

行動変容と“健康に生きるしあわせ、食べるよろこび”

パネリスト: 深尾 篤嗣 茨木市保健医療センター所長

食べるよろこびー血糖が気になる人のための美味しいヘルシースイーツの提案ー

神戸「食と健康」研究会ヘルシーメニュー開発チーム
神戸女子大学健康福祉学部、株式会社宗家源吉兆庵

神戸女子大学国際交流事業紹介

安原順子 神戸女子大学文学部准教授

- 主催 学校法人行吉学園、神戸女子大学、神戸女子短期大学、神戸女子大学国際交流推進部、神戸「食と健康」研究会
- 後援 兵庫県教育委員会、特定非営利活動法人汎太平洋フォーラム、朝日新聞神戸総局、毎日新聞神戸支局、読売新聞神戸総局、産経新聞神戸総局、日本経済新聞神戸支局、神戸新聞社、サンテレビジョン、ラジオ関西、大和生活習慣病研究所
- 協力 株式会社宗家源吉兆庵

●申込方法●

お名前、郵便番号、ご住所、お電話番号、FAX番号またはメールアドレスを明記の上、はがき、FAXまたはメールにてお申し込み下さい。なお、定員になりしだいお断りすることがあります。
*入場証は発行いたしませんので、当日直接会場にお越しください。
*お預かりいたしました個人情報につきましては、本企画以外の目的には使用いたしません。

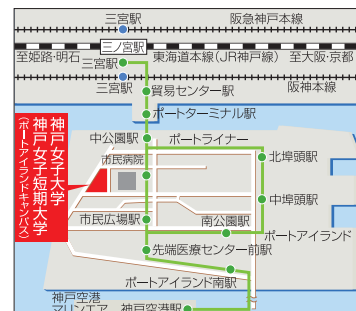
●締め切り●

10月28日(木)

●申し込み・問い合わせ先●

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-7-2
神戸女子短期大学内 『国際学術交流シンポジウム係』
TEL: 078-303-4700 FAX: 078-303-4703
e-mail: isympo@kobe-wu.ac.jp

会場案内



JR「三宮」駅、阪急・阪神・地下鉄「三宮」駅より、神戸新交通ポートライナー「市民広場前」駅下車西へ徒歩5分

特別記念講演講師



大津一義

順天堂大学スポーツ健康科学部・同大学院 教授 NPO日本健康教育士養成機構副理事長(保健学博士)

健康教育学、学校保健学、ヘルスカウンセリングを専門とし、すべての人々が生涯にわたって生き生きと過ごすことを目標に健康行動変容要因の解明と対策、ライフスキル教育のすすめ方、健康教育スペシャリストの養成と研修等の教育、研究および諸活動を精力的に展開している。

パネルディスカッション パネリスト



クトウトウ・スアステイカ(Ketut Suastika)

ウダヤナ大学教授 医学部長(医学博士)

インドネシアを代表する若手内科医、内分泌・代謝分野認定専門医。肥満と糖尿病、メタボリックシンドローム等、健康、疫病と食生活の関連について研究を続けており、その成果をアジア糖尿病学会、アメリカ糖尿病学会、欧州糖尿病学会、国際内分泌学会等で報告、高い評価を得ている。



パウリーナ・ワトファ(Paulina Watofa)

チェンデラワシ大学教授 医学部長(医学博士)

インドネシア、ニューギニア島イリヤンジャヤ州出身。パプア人初の女性医師、国立チェンデラワシ大学初代医学部長。インドネシアの僻地医療に貢献する若手人材の教育にも尽力している。パプア高地民族の健康と栄養研究調査にも参加している。



深尾篤嗣

茨木市保健医療センター所長(医学博士)

心身医学と内分泌代謝学(特にバセドウ病と糖尿病)を専門とし、内分泌・代謝疾患患者への心身医学的、行動医学的アプローチについて精力的に研究。「バセドウ病患者の自我状態と、抑うつ傾向、アレキシサイミア傾向、および治療予後との関連についての前向き検討」にて第17回日本心身医学会石川記念賞を受賞。

行吉学園創立70周年記念国際学術交流シンポジウム

健康に生きるしあわせ、食べるよろこび

—神戸から世界へ健康ネットワーク—

申し込み用紙

FAXにてお申し込みの方は、この用紙にご記入の上、下記までご送信ください。



FAX送信先:078-303-4703

ふりがな	
お名前	
住 所(〒)	
電話番号	FAX番号
メールアドレス	